

開館10周年

# 清川泰次の世界Ⅲ



(Painting No1295) 1995年

ジャンルを超えて 絵画からの展開

2013年12月14日(土) \_ 2014年3月21日(金・祝)



(Stainless Object U-2) 1991年頃

撮影:上野則宏

開館時間\_10:00~18:00(最終入館は17:30まで)

休館日\_毎週月曜日(ただし、祝日または振替休日に当たる場合は開館し、翌日休館)、  
年末年始(12月29日~1月3日)

観覧料\_一般200円(160円)、大高生150円(120円)、65歳以上/中小生100円(80円)

※障害者の方は100円(80円)。ただし障害者で小・中・高・大学生、および障害者の介護者(当該障害者1名につき、1名に限る)は無料。証明書をご提示のうえ、お申し出ください。

※( )内は20名以上の団体料金。※小・中学生は土、日、祝・休日は無料。

世田谷美術館分館

交通案内\_小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

清川泰次 記念ギャラリー

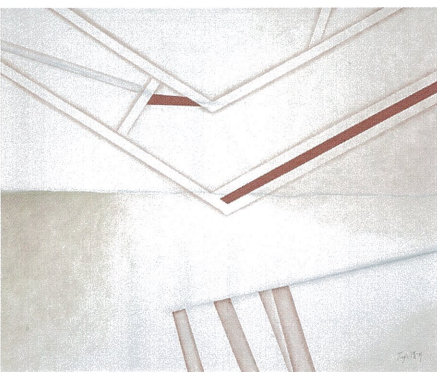
〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

TEL 03-3416-1202

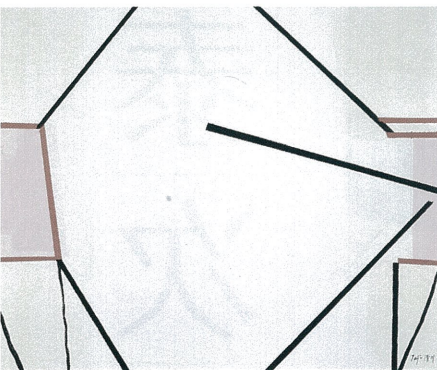
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>



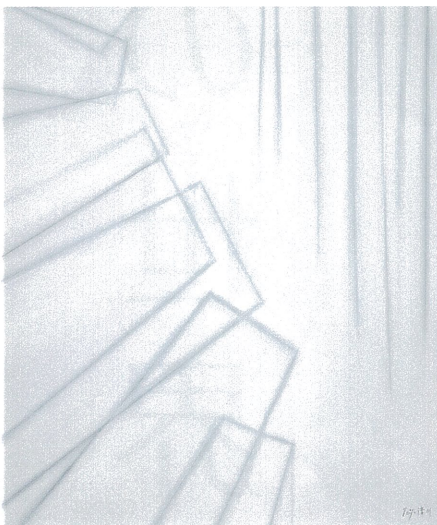
開館10周年



(Painting No.4190) 1990年



(Painting No.996) 1996年



(Painting No.684) 1984年

# 清川泰次の世界Ⅲ



スリッパ  
デザイン：清川泰次



(Painting No.389-91) 1991年



(Painting No.3799) 1999年

## ジャンルを超えて 絵画からの展開

清川泰次(1919-2000)のアトリエ兼自宅を一部改装し、2003年に世田谷美術館分館として開設した清川泰次記念ギャラリーは、今年開館10周年を迎えました。そこで今年度は「清川泰次の世界」と題し、清川泰次の足跡を3期に分けて紹介します。I期展では、若き日の具象的なモチーフが描かれた作品から、抽象絵画の潮流の中心となっていたアメリカへ1951年に渡った頃までの作品を紹介しました。続くII期展では、帰国後、日本で精力的に制作活動を続けた後、再びアメリカに3年間滞在して現地の画廊などで作品を発表し、その後「白の世界」のシリーズへと展開していった時代に焦点をあてました。

III期となる本展では、絵画だけではなく、清川泰次が取り組んだ様々なジャンルの仕事を紹介します。独自の抽象的な表現世界を築いた清川泰次は、絵画だけにとどまらず、立体造形や日常生活を彩る様々な場面へと創作の領域を広げていきました。リズムカルな線や、色彩によってデザインされたテキスタイルは、クッションやスリッパなどの日用品に使われ、モダンなライフ・スタイルのアクセントとして、豊かな生活環境を生みだしました。生活全体を「美」で満たすことを目指した清川泰次の創作活動を、彼の絵画作品や立体作品など約20点も加え、ご紹介します。



Stainless Object 制作年不詳

撮影：上野則宏

世田谷美術館分館

## 清川泰次 記念ギャラリー

〒157-0066 東京都世田谷区成城2-22-17

TEL 03-3416-1202

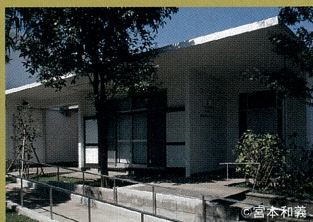
<http://www.kiyokawataiji-annex.jp/>

交通案内 小田急線「成城学園前」駅南口から徒歩3分

世田谷美術館の分館、清川泰次記念ギャラリーは成城の閑静な住宅街にあります。温かみのあるモダンな建築の前には芝生が広がり、四季折々の草花が咲きます。当館は、清川泰次のアトリエ兼住居だった個人宅を一部改装したもので、規模は大きくありませんが、落ち着いた雰囲気の中で作品をご鑑賞いただけます。

併設された区民ギャラリーは、区民の方々の創作活動の発表の場として、週単位で、様々な展示が開催されています。(展示予定はホームページをご覧ください)

清川泰次の作品を展示している小展示室では、お茶を飲みながらゆっくりと関連図書などをご覧ください。



## 世田谷美術館

〒157-0075 東京都世田谷区砧公園1-2

TEL 03-3415-6011 (代表)

展覧会のご案内:

TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

<http://www.setagayartmuseum.or.jp/>

※詳細はホームページなどでご確認ください。

同時開催

企画展

● 実験工房展 一戦後芸術を切り拓く  
11月23日(土・祝)～2014年1月26日(日)

● 岸田吟香・劉生・麗子 知られざる精神の系譜  
2014年2月8日(土)～4月6日(日)

同時開催

ミュージアム コレクション

● 気になる、こんどの収蔵品  
8月29日(木)～2014年1月13日(月・祝)

● 画文往還 世田谷の文人たち  
2014年1月25日(土)～4月20日(日)



世田谷美術館分館 向井潤吉アトリエ館

〒154-0016 東京都世田谷区弦巻2-5-1

TEL 03-5450-9581 <http://www.mukaijunkichi-annex.jp/>

向井潤吉と四季 冬

12月14日(土)～2014年3月21日(金・祝)

©宮本和義



世田谷美術館分館 宮本三郎記念美術館

〒158-0083 東京都世田谷区奥沢5-38-13

TEL 03-5483-3836 <http://www.miyamotosaburo-annex.jp/>

宮本三郎と奥沢の芸術家たち

12月14日(土)～2014年3月21日(金・祝)

©宮本和義